

平成28年度 事業報告

<概要>

平成28年度事業計画に基づき、非常通信訓練、非常通信体制の総点検、非常通信に関する周知・啓発活動などの事業を行い、非常災害時における通信体制の確立の推進に努めてきました。

また、各事業については、関係各位の御協力のもと、概ね計画どおりに実施することができました。

非常災害時において迅速かつ有効に機能する通信体制を確立するため、当協議会の事業を充実していくことが必要です。

1 非常通信訓練等の実施

災害想定の下で実践的な訓練を行うことにより、平常時使用している通信手段が使用できない状況下における大規模災害等を踏まえた非常通信ルートの検証を行うと同時に、関係機関との連携を図り、訓練参加者の非常通信に関する認識の向上を図ることを目的として、次のとおり全国訓練を実施するとともに、地方訓練を実施しました。

なお、地方自治体等が主催する防災訓練への協力については、災害通信連絡訓練兼Lアラート全国総合訓練を実施しています。

(1) 第79回全国非常通信訓練（中央非常通信協議会の事業計画に基づく訓練）

- 実施日時
平成28年11月21日(月) 9時00分～
- 参加機関（地方通信ルート関係：11機関）
北海道（本庁 宗谷総合振興局）、稚内市、猿払村、浜頓別町、中頓別町、枝幸町、豊富町、礼文町、利尻町、利尻富士町、幌延町
- 災害想定
北海道北東沖を震源とする地震が発生し、宗谷総合振興局管内で震度5強を観測した。また、沿岸に津波警報が出され、多数の住民及び観光客が市町村内の高台に避難した。
- 訓練の実施結果
10ルート中10ルートについては、訓練の開始から終了までに最大で2時間27分を要する結果であった。
訓練は概ね計画どおり実施することができた。
訓練実施結果の詳細は、「平成29年度定期総会 資料編」に掲載。

(2) 平成28年度北海道地方非常通信訓練（地方非常通信協議会の事業計画に基づく訓練）

- 実施計画日時
平成28年11月16日(水) 13時00分～
- 参加機関（25機関）
北海道（本庁、空知総合振興局）、夕張市、岩見沢市、美瑛市、芦別市、赤平市、三笠市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、南幌町、奈井江町、上砂川町、由仁町、長沼町、栗山町、月形町、浦臼町、新十津川町、妹背牛町、秩父別町、雨竜町、北竜町、沼田町
- 災害想定
長沼町を震源とする直下型地震が発生し、空知総合振興局管内で震度7を観測。管内全域では、住宅崩壊の他に多数の地区において土砂災害が発生して住民が避難を開始。

➤ 訓練の実施結果

24ルート中24ルートについては、訓練の開始から終了までに概ね2時間を要する結果であった。一部、中間機関でFAXの不具合があり30分ほどロスが出たが、概ね計画どおり、非常通信訓練を実施することができた。

構成員からは、普段、衛星回線を使用した通信訓練回数が少ないため、担当職員が通信機器操作の再確認及び習熟度向上させるために、非常に有意義な訓練になったとの意見があった。

(3) タクシー無線を活用した非常通信訓練

➤ 実施日時

平成28年11月8日(火)14時00分～

➤ 訓練主体

北海道地方非常通信協議会

➤ 訓練実施機関

石狩振興局、石狩市、一般財団法人北海道ハイヤー無線協会

➤ 訓練対応

石狩地方北部を震源とする震度6強の地震発生を想定し、タクシー無線を利用した通信訓練として、固定電話及び携帯電話などが使用不可能な状況を想定し、タクシー無線を使用して、石狩市内の損害状況を石狩市へ伝達し、さらに石狩市から石狩振興局への伝言についてタクシー無線を使用して伝達を行い、その有効性を確認する等訓練を実施しました。

➤ 訓練の実施結果

14時6分から、石狩振興局、石狩市及びダイコク交通株式会社の協力を得て実施。訓練は計画どおりに進み、14時24分に訓練が終了。

訓練中における特段の問題は発生せず、非常時における「タクシー無線を活用した非常通信ルート・災害の被害通報」の有効性を確認し、地域防災計画や地方通信ルートの見直しを各団体が検討する機会になった。

(4) 平成28年度 災害通信連絡訓練（地震・津波）兼Lアラート全国総合訓練

➤ 実施日時

平成28年5月18日(水)09時00分～

➤ 訓練主体

北海道防災会議

➤ 訓練実施機関

北海道防災会議構成機関、市町村

※北海道地方非常通信協機会は協力機関として要請を受けました。

➤ 訓練対応

北海道防災会議が実施する津波警報・注意報、地震情報及び気象情報の伝達訓練にあわせて、非常通信ルートの使用の可否等の確認手順について、Lアラートを含めた図上訓練として実施しました。

➤ 訓練の実施結果

概ね計画どおり実施することができた。

2 非常通信体制の総点検の実施

非常災害時における通信・放送の確保のため、無線局等の運用体制、設備等について十分に対処できる体制を整えることを目的として、次のとおり総点検を実施しました。

なお、無線設備については、送信出力低下、周波数ずれ、送信信号不良、マイク等不良、耐震不足があり、電源設備は主にバッテリー不良が多い状況でした。

- 実施期間
平成 28 年 9 月 15 日から 12 月 31 日まで（報告期限：平成 29 年 1 月 16 日まで）
なお、この期間以外で、別途に点検を実施している場合は、その結果を報告する。
- 点検対象及び点検項目
 - ・ 原則として、構成員所属の全無線局。
 - ・ 点検項目は、中央非常通信協議会で策定した「総点検項目（標準項目）」とし、点検事項としては、無線設備、空中線、電源設備、管理体制など。
- 対象機関
全構成員（無線局を設置していない構成員は、非常時の連絡体制等を任意で点検。）
- 総点検の実施結果
報告書の提出：209 機関／311 機関（平成 29 年 5 月）。
なお、実施結果の詳細は、「平成 29 年度定期総会 資料編」に掲載。

3 継続的な非常通信協議会の活動強化

中央非常通信協議会から、平成 27 年度に引き続き平成 28 年度においても、非常通信協議会活動の見直しの継続（中央非常通信協議会平成 25 年度事業計画）に係る依頼があり、次の作業を取り組みました。

- (1) 非常通信ルートの見直し
実施結果：ルートの見直し有りの数は、1 機関（道内市町村 179 機関を対象）。
なお、見直し状況の詳細は、「平成 29 年度定期総会 資料編」に掲載。
- (2) 非常通信対応マニュアルの作成
実施結果：新規作成済み（提出有り）の数は、2 機関（未作成の道内市町村 97 機関を対象）。また、変更の報告が 1 機関からありました。
なお、作成状況の詳細は、「平成 29 年度定期総会 資料編」に掲載しています。

4 非常通信に関する周知・啓発活動

防災意識の向上と災害対策に役立てることを目的に、次のとおり災害時の情報伝達等に関する講演会、セミナーを開催しました。

また、協議会の各種活動や非常通信に係る情報等について、電子メール及び専用ホームページ等を活用し、構成員等への周知・情報提供を行いました。

- (1) 災害時の情報伝達等に関するセミナー等の開催
 - ① 北海道地方非常通信協議会定期総会記念講演会
 - ・ 日 時：平成 28 年 6 月 28 日（火） 15 時 00 分～16 時 15 分
 - ・ 会 場：ホテルポールスター札幌
 - ・ 講 演：「巨大災害から生き延びるには？」 ～『備災』は国民の義務～
NPO 法人日本災害情報サポートネットワーク 顧問
（株）まちづくり計画研究所 代表取締役 所長 渡辺 実 氏
 - ・ 参 加：101 名
 - ② 非常通信セミナー 2017
 - ・ 日 時：平成 29 年 2 月 22 日（水） 14 時 00 分～17 時 00 分
 - ・ 会 場：ホテルポールスター札幌
 - ・ 講演 1 「防災行政無線の先進的事例について」
株式会社日立国際電気 映像・通信事業部 公共営業推進部 部長代理
櫻井 研二 氏
日本電気株式会社 消防・防災ソリューション事業部 第二ビジネス推進部 主任

池田 真一朗 氏

沖電気工業株式会社 情報通信事業本部 交通・防災ソリューション事業部 システム
第3部 システム第一チーム担当課長 篠原 光博 氏

・ 講演2 「防災行政無線の先進的事例について」

北海道三菱電機販売株式会社 社会システム事業部 営業一部
営業グループ担当課長 粒来 史暁 氏

三菱電機株式会社 東京支社 市場開拓技術課 課長

古川 聡 氏

パナソニック システムネットワークス株式会社 システムソリューションズジャパ
ンカンパニー北海道社 営業部 社会・公共営業課 担当課長

阪本 伸太郎 氏

日本無線株式会社 ソリューション事業部 技術統括部 副参与

橋本 定晴 氏

・ 参 加：123 名

③ 防災関係通信機器の展示

ア 定期総会、記念講演会に併せて実施

- ・ 日 時：平成28年6月28日（火） 13時30分～16時45分

（定期総会及び記念講演会の時間帯を除く。）

- ・ 会 場：ホテルポールスター札幌

- ・ 展示協力：一般財団法人移動無線センター、株式会社NTTドコモ、
KDDI株式会社、ソフトバンク株式会社、
株式会社ネクステック

イ 非常通信セミナー2017に併せて実施

- ・ 日 時：平成29年2月22日（水） 14時00分～17時00分

（セミナー講演の時間帯を除く。）

- ・ 会 場：ホテルポールスター札幌

- ・ 展示協力：沖電気工業株式会社、日本電気株式会社、日本無線株式会社
パナソニックシステムネットワークス株式会社、
株式会社日立国際電気、北海道三菱電機販売株式会社

(2) 電子メール及び専用ホームページ等による情報提供

① 電子メール等による情報提供（依頼を含む。）

- ・ H28. 5. 13 北海道地方非常通信協議会の幹事会の開催について
- ・ H28. 6. 7 北海道地方非常通信協議会の定期総会及び記念講演会の開催案内
- ・ H28. 8. 16 台風7号による大雨等に伴う通信の確保等について
- ・ H28. 8. 22 台風9号による大雨等に伴う通信の確保等について
- ・ H28. 8. 30 台風10号による大雨等に伴う通信の確保等について
- ・ H28. 9. 13 平成28年度「非常通信体制総点検」の実施について
- ・ H28. 11. 11 第79回全国非常通信訓練の実施について
- ・ H28. 11. 7 平成28年度北海道地方非常通信訓練の実施について
- ・ H29. 1. 23 非常通信セミナー2017の開催について
- ・ H29. 4. 28 「平成27年度非常通信協議会の活動の見直し」の継続について

② 専用ホームページによる情報提供

<http://www.soumu.go.jp/soutsu/hokkaido/do-hi-jyokyo/new/new.htm>

- ・ H28. 6. 14 平成28年度定期総会・記念講演会の開催について
- ・ H28. 6. 28 平成28年度定期総会（記念講演会・機器展示）を開催
- ・ H28. 11. 16 北海道地方非常通信訓練及び第79回全国非常通信訓練

- ・H28. 11. 21 第 79 回全国非常通信訓練の実施について
- ・H29. 2. 8 「非常通信セミナー2017」の開催について

5 北海道地方非常通信協議会への加入促進

機会をとらえて、非常通信に関する機関、団体に対して勧誘を行いました。加入するまでに至りませんでした。

なお、平成 28 年度末現在の構成員数は、311 機関です。

6 会議の開催

(1) 総会を次のとおり開催しました。

また、議題は、すべて承認されました。

- ・ 日 時：平成 28 年 6 月 28 日(水) 14 時～
- ・ 会 場：ホテルポールスター札幌
- ・ 議 題：＊平成 27 年度事業報告
＊平成 28 年度事業計画(案)
＊平成 28 年度役員等(案)

(2) 幹事会を次のとおり開催しました。

また、議題は、すべて承認されました。

- ・ 日 時：平成 29 年 5 月 31 日(水) 10 時 00 分～
- ・ 会 場：北海道総合通信局 第 1 会議室
- ・ 議 題：＊平成 29 年度定期総会の議案について
＊功績者の表彰について
＊北海道地方非常通信協議会定期総会記念講演会の開催について

(3) 非常通信要請会議は、会議を招集する案件がなく、開催していません。

7 功績者の表彰

平成 27 年 11 月 20 日付けで、平成 28 年度北海道地方非常通信協議会表彰の被表彰候補者推薦に係る文書を発出しましたが、個人及び団体とも「被表彰候補者推薦書」の提出がなく、平成 28 年度総会における功績者の表彰は行っていません。

8 非常通信必携（北海道地方版）の更新

地方通信ルートや関係規程類などを取りまとめた非常通信必携について、内容を更新し、平成 28 年 8 月に改訂版を発行しました。

なお、非常通信必携の配付については、平成 24 年度から電子ファイルを電子メールにて、送付する方法に変更しています。

以 上